

## 子ども・子育てにやさしい社会の実現に向けて

子どもの声や子どもの笑顔は、まちの活力や大人の笑顔につながる。子どもが健やかに育つこと、子どもと共に過ごすことは私たちの喜びでもある。

希望する誰もが安心して子どもを生み、育てることができる社会、子どもたちがその命を守られ、自分らしく、健やかに、安心して笑顔で暮らせる社会を実現するため、子ども・子育て政策を抜本的に強化していく必要がある。

国においては、あらゆる取組・政策の中心に子どもを置き、常に子どもの最善の利益を第一に考える「こどもまんなか社会」の実現を掲げ、次元の異なる少子化対策の基本的方向を示す「こども未来戦略方針」が決定された。

全国知事会としても、児童福祉や教育、保健医療等あらゆる分野において子ども・子育て政策に一層強力に取り組む決意であり、全47都道府県知事が一致団結して施策を推進するため、子ども・子育て政策推進本部を立ち上げ、国と連携を密にし、車の両輪となって、次の事項に重点的に取り組んでいくことを決議する。

- 一 子ども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革
- 一 男女ともに多様な働き方や妊娠・子育てとの両立を実現する労働・雇用環境の整備
- 一 出会いから子育てまでのライフステージを通じた経済的支援の強化
- 一 子ども・子育て世帯を対象とするサービスの拡充、教育の機会の確保・質の向上
- 一 困難な環境にある子どもたちへの支援強化

令和5年7月25日